

に令和 5 年 3 月 7 日

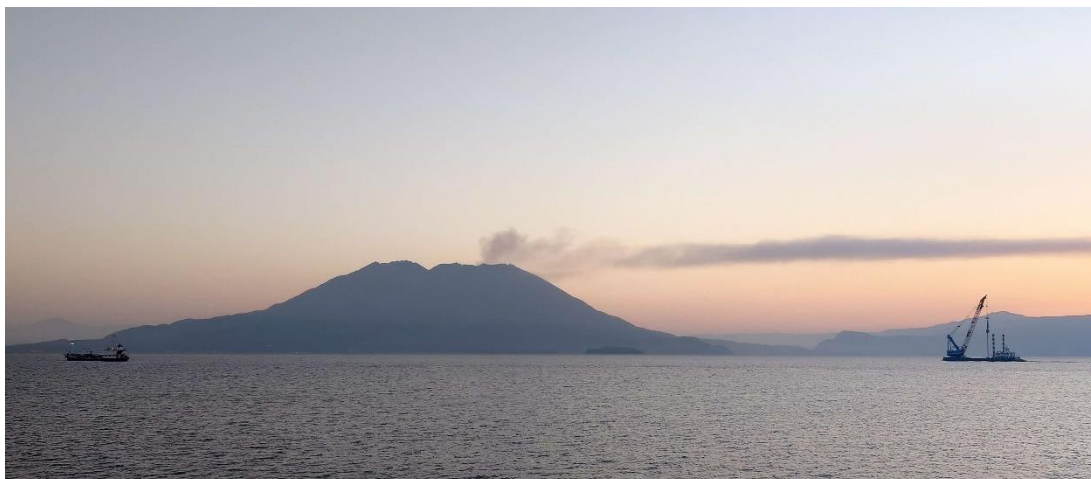
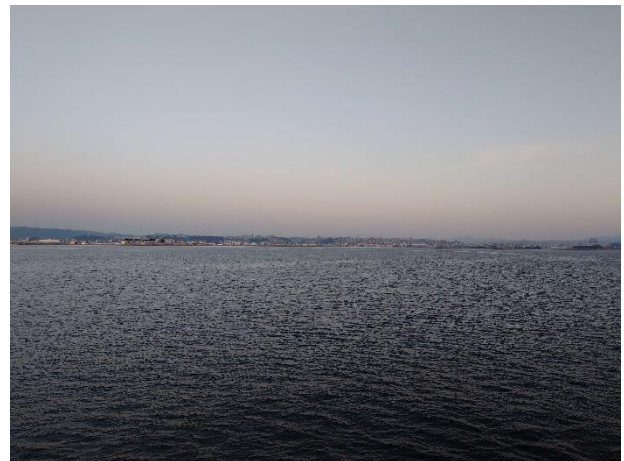
日報（鹿児島錨泊中）

鹿児島錨泊中です。錨泊中でも当直は続きます。日の出とともに県旗を船首に掲げます。

最近の船はハイテク化が進み、ECDIS（超高性能のカーナビの船舶版）があると位置、他船の状況、航路標識まですぐにわかります。でもゲーム世代の実習生すぐに計器に頼りますが基本は目で確かめる見張りです。ECDIS ばかりに頼ると航海士がときどき噴火します。



船尾側に鹿児島市の街並みが、船首側には桜島！



今朝（7日）の朝食です。ホッケ、ハウレンソウ、シジミの味噌汁です。感染防止のため再度テーブル中央にはパーティションを設置しました。





航海中は朝食後、指導教官、乗組員と実習内容の確認、生徒の健康状況の確認を行っています。毎日です・・・！

きょうは午後から待ちに待った上陸です。そして明日はバスを利用した研修です。生徒は楽しみにしているようです。

教官としては楽しみにしすぎて大丈夫だろうかと少々心配でもあります。この期間中、生徒への小言は噴煙程度にして大噴火しないように気をつけたいと思っています。

